

家具等の固定方法



●ガラス

ガラスの飛散や収納物の飛び出しを防止するためにガラス飛散防止フィルムの貼付をしましょう。ガラス戸の両面に貼ると飛散防止効果が高いです。片面のみ貼る場合は、外面のガラス面に貼るようにしてください。



●冷蔵庫

冷蔵庫の背面上部のベルト取り付け部分と壁とをベルトで連結すると固定の効果が高いです。移動や転倒したときに備えて、避難の障害にならないよう置き方を工夫しましょう。また、冷蔵庫の固定脚を引き出し、ロックしましょう。



●電子レンジ・オーブン

電子レンジ・オーブン本体をストラップ式と粘着マット式の固定器具を用いて、台や壁に固定するとともに、レンジ台を床または壁に固定しましょう。



●テレビ・パソコン

床・壁に固定されたテレビ台とテレビを直接固定するのが確実な方法です。テレビ本体を直接ボルトなどで固定できる商品は取扱説明書に従って固定してください。ネジ固定出来ない場合は、ストラップ式や粘着マット式の器具等で固定しましょう。



「落下・移動防止対策ハンドブック」
<http://www.aichikaguten/handbook/>

●家具固定推進員の派遣を実施しています！●

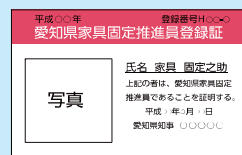
愛知県では、南海トラフ地震等の大規模地震に備え、地域における家具固定を推進するため、平成27年度から家具固定推進員(家具等転倒防止対策を推進するボランティア)を地域の講習会やイベント等に派遣します。期間：平成27年10月1日(木)から平成28年3月21日(月)まで

家具固定推進員とは

愛知県では、市町村やボランティア団体等を通じ、県内で家具固定推進員を募集しました。募集にあたっては、応募資格を設け、さらに推進員の意識統一および情報共有を図るため、家具固定推進員研修を受講していただきました。本研修を受講することにより、家具固定推進員として登録されます。

●家具固定推進員の応募資格

- ①家具固定ボランティアの実績が10件以上あること
- ②家具固定器具の取付およびその指導をボランティアとして実施する意思があること



①家具固定推進員登録証

家具固定推進員の派遣について

家具固定推進員の派遣については、市町村あるいは自主防災会からの要請を受け付けた後、県から家具固定推進員に派遣依頼を行います。その後、各地域の自主防災組織等に家具固定推進員を派遣し、以下の内容を実施します。

- (1) 固定器具取付の実演(県内の市町村や自主防災組織、学校、企業、地域団体等が主催する概ね10名以上の参加が見込まれる講習会やイベント、防災訓練における固定器具の取付け実演)
- (2) 固定器具取付の講習(講習会の会場にて固定器具の取付指導)
- (3) 家具固定出前講座の実施(家具固定の必要性や器具の展示・説明)



家具固定推進員の派遣実績

回数：43回(平成28年1月末現在)
講座終了後アンケートでは、多くの方が満足と回答しています。

に対する器具の効果

の大きさや取り付ける家具等、条件に果を発揮できない場合があります。表示を具の上下に器具を組み合わせる等、できるを図りましょう。

器具の効果			大
スライド式	L型金具 (スライド式)	L型金具 (上向き取付け)	L型金具 (下向き取付け)
ベルト式	プレート式	チェーン式	
ボール式	ボール式 + マット式	ボール式 + ストッパー式	

家具、壁面や器具に十分な強度が必要